

県民の幸福感に関する分析部会について

1 部会の役割

県民の幸福に着目して策定した「いわて県民計画（2019～2028）」を着実に推進していくため、県民の主観的な幸福感の変動要因を把握し政策立案に反映していく必要があることから、県民意識調査等で把握した県民の主観的な幸福感を専門的かつ県民目線で分析するとともに、定期的に総合計画審議会に審議状況を報告する。

2 部会委員等部会の構成

別紙の名簿のとおり

3 審議内容案

令和4年度は、県民意識調査や、別途実施する補足調査結果を踏まえた、県民意識の変動要因の分析（結果の解釈等）結果等を取りまとめた年次レポートを作成・公表し、総合計画審議会に報告する。

4 今年度の審議日程及び主な審議内容

月日	審議内容等
第1回部会開催 5月19日（木）	(1) 分析方針の決定 (2) 分野別実感の変動要因検討①
第2回部会開催 5月26日（木）	(第1回で検討が行えなかった部分) ・ 分野別実感の変動要因検討②
第3回部会開催 6月23日（木）	・ 分野別実感の変動要因検討③
第4回部会開催 7月27日（水）	(1) 分野別実感の変動要因検討④ (2) 年次レポート素案
第5回部会開催 10月24日（月）	(1) 年次レポート確定 (2) 補足調査内容等について
総合計画審議会 11月頃	・ 年次レポートの報告

※ 8月から実施する政策評価については、年次レポート素案により実施

県民の幸福感に関する分析部会委員等

【委員】

(敬称略)

氏 名	現所属	備考
吉野 英岐 (総合計画審議会委員)	岩手県立大学総合政策学部 教授	
若菜 千穂 (総合計画審議会委員)	いわて地域づくり支援センター 常務理事	
竹村 祥子	浦和大学社会学部 教授	
谷藤 邦基	岩手県立大学地域政策研究センター 客員教授	
T e e K i a n H e n g	岩手県立大学総合政策学部 教授	
山田 佳奈	岩手県立大学総合政策学部 准教授	
和川 央	岩手県立大学研究・地域連携本部 特任准教授	

【オブザーバー】

氏 名	現所属
広井 良典	京都大学 人と社会の未来研究院 教授